

地域コミュニティ組織部門

奨励賞

鳥丸地区コミュニティ協議会

薩摩川内市

団体の紹介・活動の目的

鳥丸地区は、薩摩川内市北東部に位置する238世帯、人口462人の地区です。地区内を県道46号阿久根東郷線が縦断し、秋には真っ赤な彼岸花が田の神ロード一面に咲きほこり、黄金の稲とのコントラストが一段と映え、田舎風情の美しい田園風景が広がっています。

当地区の自然の魅力を生かし、地域おこし協力隊の隊員と共に地域コミュニティ活性化のため活動を展開しています。現在は、令和元年度に策定した第4期地区振興計画に基づき、『地区住民の総意を基本とし、相互扶助の精神で元気なふるさとづくり』を目標に各部会の魅力を最大限発揮し、関係団体とも連携を図りながら、防災、体育、青少年福祉、地域振興といった様々な分野においてコミュニティ活動に取り組んでいます。

連携・協力している団体など

地区内の6自治会、小中学校、民生委員、消防団、消防後援会、薩摩川内市 など

活動の内容

私たちは地域一体となり開催する夏祭り納涼大会をはじめ、地域の魅力である彼岸花を生かした彼岸花祭り、Instagramを活用したフォトコンテストなど、様々な分野でコミュニティ活動を展開しています。

また、元々地区で実施していたひな祭りつるし飾り展を、昨年度から他の団体と連携し、ひな祭りスタンプラリーとして開催することで話題性を高め、来場者数の増加に繋がっています。

他にも、高齢者の交流機会を創出する地区敬老祝賀会や地区の生徒に昔の遊びを体験させる世代間交流など、創意工夫を図りながら各種事業に取り組んでいます。



彼岸花祭りin田の神ロード

自治会総出で彼岸花を植栽し、例年9月の開花時に祭りを開催。目が覚めるようなレッドカーペット化した彼岸花の傍らに11体の手作り田の神像も立ち、撮影スポットとしても人気。



夏まつり納涼大会

毎年8月13日、お盆に開催。会場になっている廃校の校庭に帰省中の家族や旧友が地区内外から集い、思い出に浸りつつ、出店や盆踊りなど、会場一体となり楽しんでいます。



ひな祭りつるし飾りスタンプラリー

手芸同好会が、手作りで「ひな祭りつるし飾り」を作成し、開催。令和5年に12年目を迎え、「ひな祭りスタンプラリー」として6地区コミ協が合同実施。来場者も増え、輪（和）が広がっています。



地区敬老祝賀会

75歳以上の高齢者を地区コミュニティセンターに招待。手作りの記念品贈呈や小学生の歌や作文・肩たたき・踊りや手品等の演芸等でおもてなし。高齢者の笑顔がはじける一日です。